

第1分冊 目次

本書を読まれる方へ

資格制度の概要

基礎編と本分冊の構成

第1部 序論 1

第1章 テクニカル分析とは

1. 定義 2
2. 目的 3
3. 種類 4
4. ファンダメンタル分析との対比 6
5. 学術的アプローチ 7
6. 客観的ルールと評価 8

第2章 テクニカル分析の歴史

1. 1900年以前 10
2. 1901～1945年 11
3. 1946～1980年 12
4. 1981～2000年 13
5. 2001年以降 14

第3章 テクニカル分析に対する批判

1. 思い込みと後講釈 16
2. ランダムウォーク仮説 17
3. 効率的市場仮説 18
4. ファットテール 20
5. 批判への反論 21

第4章 チャートの種類と構成要素

1. 折れ線	22
2. バーチャート	23
3. ローソク足	24
4. 新値足	25
5. 平均足	26
6. カギ足	27
7. ポイント・アンド・フィギュア (P&F)	28
8. 目盛	29
9. 価格と値幅	30
10. 出来高と建玉	31
11. 時間枠	32

第2部 伝統的手法 37

第5章 トレンドとトレンドライン

1. 定義	38
2. 歴史	39
3. 分類	40
4. 支持線と抵抗線	43
5. トレンドライン	46
6. メジャーラインとマイナーライン	48
7. トレンドラインと支持線・抵抗線の違い	49
8. 起点と節目	50
9. トレンドラインの引き方	52
10. 極値か終値・始値か	53
11. 有効トレンドライン	54
12. 内在トレンドライン	55
13. トレンドラインを用いた相場解釈	56
14. 突破	59
15. リトレースメント	61
16. チャネルライン	63
17. スピード・レジスタンス・ライン	65
18. ファン理論	66
19. 留意点	67
20. 機械的なトレンドライン	68

第6章 中長期パターン

1. 定義と歴史	70
2. 基本	71
3. トリプル	73
4. ヘッド・アンド・ショルダーズ (H&S) と三尊	75
5. ダブル	78
6. スパイク	80
7. ソーサー	82
8. ライン	84
9. パターンの失敗	85
10. 三角形	86
11. 拡大三角形	89
12. ダイヤモンド	90
13. ウェッジ	91
14. 留意点	92

第7章 短期パターン

1. 定義と歴史	94
2. レクタングル	95
3. フラッグ	96
4. ペナント	98
5. ギャップ (窓) とアイランド・リバーサル	100
6. デッド・キャット・バウンス	102
7. スラストデー	103
8. 留意点	104

さくいん

執筆者一覧